

2025年度

学生募集要項

社会人選抜

編入学者選抜

 桜美林大学
J. F. Oberlin University

- この冊子の情報は2024年7月1日現在の情報に基づくもので、諸般の事情により変更になる場合があります。変更が生じた場合には、受験生サイトにて随時お知らせします。
- 選抜方式によっては募集のない学群・専修・専攻等がありますので、募集内容を確認してください。
- 航空・マネジメント学群は、2025年度より航空学群に名称変更する予定です。この冊子では航空学群として記載しています。
- 国際学生の編入学者選抜については、本紙ではなく国際学生用の募集要項を参照してください。

目次

I. 入試概要	1
①はじめに	1
①桜美林学園のミッション	1
②桜美林大学の教育目標	1
③各学群の養成する人材等	1
②アドミッションポリシー	2
①桜美林大学のアドミッションポリシー(学生の受入れ方針)	2
②学群別アドミッションポリシー(学生の受入れ方針)	3
③各選抜方法	6
④各学群における注意事項	6
③出願から入学手続までの流れ	7
II. 募集内容・出願資格	9
①社会人選抜	9
②編入学者選抜	17
III. 出願手続	24
①出願上の注意事項	24
②検定料	24
③受験票	24
④試験当日の注意事項	25
⑤受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方	25
IV. 合否照会・入学手続	26
①合否照会・合格通知・振込用紙	26
②入学手続等(学納金の納入について)	26
③学納金	27
V. 個別の入学資格審査	30
VI. その他	31
①奨学金制度等	31
②学生寮	31
③住まいの紹介	32
④入学後の学生生活について	32
⑤個人情報の取り扱いについて	32
⑥キャンパスについて	32

出願様式

I 入試概要

1 はじめに

① 桜美林学園のミッション

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

② 桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

③ 各学群の養成する人材等

リベラルアーツ学群は、広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行う。

芸術文化学群は、パフォーミング・アーツ及びビジュアル・アーツの分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育（芸術系分野）に係る教育等を行う。

ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類は、国際社会で必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行う。

健康福祉学群は、専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行う。

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類は、語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行う。

航空学群航空学類は、卓越した英語力を有し、工学等の学問分野に裏打ちされた専門性の高い確かな知識と航空の基礎となる必須の知識と技倆を併せ持った航空の分野で活躍する人材の養成を目的とした教育等を行う。

教育探究科学群教育探究科学類は、教育学の豊かな知見に基づき、人間的かつ社会的な諸課題を学術的探究方法によって解決できる知識及び技能を修得し、人や組織の成長のためにリーダーシップを発揮できる人材の養成を目的とした教育等を行う。

② アドミッションポリシー

① 桜美林大学のアドミッションポリシー（学生の受け入れ方針）

1. 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。
1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につけさせます。
さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これから社会を担う人材を輩出することにあります。

2. 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまるところなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心が持てる学生等であることを期待します。
また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

3. 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。
なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。
①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。
(海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること)
②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につける「思考力、判断力、表現力」があること。
③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

4. 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。
また、学園の行動指針である「学而事人（がくじじん）」（学んだことを人や社会のために役立てる）の精神を受け継ぎ、学園から卒業した後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。
これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持つ学生等であることを期待しています。
そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

② 学群別アドミッションポリシー（学生の受け入れ方針）

■ リベラルアーツ学群

リベラルアーツ学群は、多文化理解を推し進め、一つの専門性だけにとらわれない学際的思考を駆使し、優れた分析・表現力をもって学問を通じた社会貢献を行う、国際性を有した「自立した学習者」（Independent Learner）を育成していきます。また、興味・関心や社会文化的背景の異なる多様な学生が集い、学び、知的刺激を与え合える教育の機会を提供します。そのため、本学群の学びは、幅広い学問に触れるとともに、本人の関心に応じて人文学、社会科学、自然科学のいずれかをより深く学び、拠って立つ足場、すなわち学問的基礎を修得することからはじめます。学生は、学問的基礎の修得を続けて各分野の専門性を深め、分析・表現力を養うとともに、他の専門分野に対する理解や専門横断的な知見、俯瞰的な視野をあわせもち、一つの専門の枠にとらわれない自由な学際的思考を身につけていきます。加えて、学生は、留学やサービスラーニングなどの体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い、国際性や多様な文化を理解する力、学問を通じた社会貢献ができる力を身につけます。以上の学修や経験を通して、未来を予測することが困難な時代の中で生きる力を養います。

【求める学生像】

学群の教育システムに共感し、学修や経験を通して、成長を望み、これから時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちは、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力を持ち、人文学、社会科学、自然科学の領域・専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

GC学群では、その基礎となる高度な外国語運用能力を修得し、グローバル化した社会で増えている多文化が共存するコミュニティをよりよく機能させるために必要な専門知識を学びます。眞の多文化共生社会を実現する過程で直面する問題や課題に対し、多角的な視野と専門知識をもとに思考と分析を行い、言語の壁を超えた高いコミュニケーション能力を生かして、コミュニティにおいて欠かせない存在として、課題解決に向け、共同作業の中で自己の役割を堅実に果たせる人材を育成します。

【求める学生像】

学群の教育理念に共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域、背景を問わず求めます。

また、ここでの学びを始めようとする人たちは、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者（特に外国語運用能力）
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国・地域および自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバル社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有し、多文化共生実現に強い関心と意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ ビジネスマネジメント学群

「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につけさせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちは、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ 健康福祉学群

少子高齢社会や多様で高度な福祉ニーズに対応できる、健康と福祉のプロフェッショナル育成を目的としています。専門職として活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に关心を持ち、一つの専門領域にとどまらず、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。

グローバル社会においては、多様性の尊重は基本理念であり、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性を備え、様々な立場の人を理解し、受けいれ、共生社会の実現に貢献する実践家であることが期待されます。

そこで、学群に、「健康・スポーツ領域」「福祉・心理領域」「保育領域」の3つの学問領域、6つの専攻(健康科学・スポーツ科学・社会福祉学・精神保健福祉学・実践心理学・保育学)を配置し、マイナープログラムと併せて、自らが興味関心を抱いた専門的な学びを深めるとともに、関連領域にも学びを発展させます。

4年間の学生生活では、知識・理解を深める学びにとどまらず、体験的・実践的な学びを積み重ねることにより、社会の課題を解決する実践力を身につけます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。

また、ここでの学びをはじめとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ 芸術文化学群

芸術の創り手として作品やパフォーマンスを提供する人材のみならず、幅広い芸術活動を通じて社会の発展に寄与する人材は、人間文明の初期から現在まで変わらずに必要不可欠な存在です。特に時代の変換点に立つ現代社会では、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤を通して、そのプロセスに潜在する「予測困難な問題」を見つけ出し、さらにはその問題を解決に導くことの出来る人材が必要とされています。

本学群では、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」というそれぞれの領域において、人間の営みと密接な関わりを持つこのような芸術文化を理解し、その理論や歴史、表現を学ぶことで社会を構成する自分自身と多様な他者をより深く探求して共に生きる力を身につけようとする学生を求めます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。また、ここでの学びをはじめとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人間、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ 教育探究科学群

本学群は、ディプロマ・ポリシーへの到達によって、生涯を通じて営まれる種々の教育的活動を通じ、自らの探究心と好奇心をもとに社会を改善していく者の育成を目指しています。卒業後に所属する組織や企業においては、教育学的指向と探究科学の手法を活かし、人、物事、アイデア、組織などをつなぐ共創型のファシリテーション機能を持つことを期待されています。

授業においては、自らの探究心や好奇心に基づく意思決定の機会が多く、また、「学びあい、教えあい」のコンセプトのもと、自らが学ぶだけでなく、他者に教えることによって学んでいくため、自他の成長への関心を持っている必要があります。

【求める学生像】

本学群は、学群の価値観や文化に共感する者を求めており、その選抜においては、以下の資質や能力をはかります。

- (1) 関心意欲が高く、色々な物事に興味関心を持つ好奇心を有する者
- (2) 主体的に学習に取り組む態度を有する者
- (3) 「学びあい、教えあい」のコンセプトや、自他の成長や変化への関心を有する者
- (4) 教育的活動を通じ、社会を良くしたいという意欲を有する者
- (5) 探究的な学びへの関心を有する者

■ 航空学群

本学群は、「航空機の操縦」、「航空管制」、「航空機の整備管理」、「空港の運営」等、航空の各分野で活躍できるプロフェッショナルを育成することを目的としています。これらの分野で活躍するためには、航空工学、種々の法規程類を理解し、かつ高い語学運用能力を兼ね備える必要があります。さらに、経済、経営にも関心を持ち幅広く横断的な知識と高度な専門知識と技量を習得し、豊かなマネジメント能力が求められます。航空業界ひいてはグローバル社会に貢献できる人材を育成していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者（特に、外国語運用能力と数理科学に関する基礎的な知識・技能）
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自律心を有する者
- (3) グローバルな社会の出来事、航空業界、国や地域、関連する産業界等の取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

③ 各選抜方法

[社会人選抜／編入学者選抜]

建学の理念に基づき多様な人々とともに学べる教育環境の構築を目指し、社会人、編入学者を積極的に受け入れています。それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力（知識・技能）」だけではなく、社会・他大学での学習や諸活動を通して身についた「思考力・判断力・表現力」を評価します。

④ 各学群における注意事項

リベラルアーツ学群の領域選択について

出願の際に、「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択してください。

入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。

（出願時に選択した領域から最低10単位、他の2領域からそれぞれ最低4単位ずつ修得することが卒業要件となります。）

※卒業時のメジャー（主専攻）とマイナー（副専攻）は、入学時に選択する領域と異なるものであっても問題ありません。

※出願時に選択した領域によって学校推薦型選抜における課題図書や、一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜における受験科目等が異なります。詳細は各募集要項を確認してください。なお、出願時に選択する領域によって合否判定の結果に影響が及ぶことはありません。大学入学後に学びたい領域を選ぶようにしてください。

※インターネットでの出願完了後に志望学群、領域、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、領域ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

※編入学者選抜で3年次編入を志望する者は、「人文」「社会」「自然」の3つの領域から希望する領域を1つ選択し、あわせて希望するメジャー（主専攻）とマイナー（副専攻）をすべてのプログラム（統合領域含む）から選択してください。なお、メジャーとマイナーは異なる領域から1つずつ選択してください。また、メジャーとマイナーは必ずしも出願時に選択する領域から選ぶ必要はありません。出願時に選択した領域は入学後に変更できません。メジャーとマイナーは入学後に変更することが可能です。

※3年次編入学者の専攻演習（ゼミ）または探究サービスラーニングの選択は入学後となります。必ずしも希望する教員の専攻演習または探究サービスラーニングが履修できるとは限りません。

グローバル・コミュニケーション学群の言語トラックについて

グローバル・コミュニケーションには「英語」「中国語」「日本語」の3つの言語トラックがあります。出願時に学修を希望する主たる言語をトラックとして1つ選択してください。入学後は、この欄で選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます。「パブリック・リレーションズ専修」「言語探究専修」「文化共創専修」のいずれかの専修は、入学後に選びます。

※入学後に学修を希望する主たる言語として第一言語は選択できません。第一言語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

ビジネスマネジメント学群の領域とプログラム選択について

[新入学（1年次入学）・編入学（2年次編入）]

ビジネスマネジメント学群の各領域は、ビジネスマネジメント学群として一括募集となります。

エアラインビジネス領域のゼミ履修とエアラインホスピタリティ留学の希望者は、1年次秋学期以降に行われる選抜に合格する必要があります。

[編入学（3年次編入）]

出願の際に「ビジネスマネジメント学類」「アビエーションマネジメント学類エアライン・ビジネスコース」から1つ選択してください。

健康福祉学群の専攻選択について

[新入学（1年次入学）]

健康福祉学群は、出願の際に「健康科学専攻」「スポーツ科学専攻」「社会福祉学専攻」「精神保健福祉学専攻」「実践心理学専攻」「保育学専攻」から専攻を1つ選択してください。

[編入学（3年次編入）]

健康福祉学群は、出願の際に「健康科学専攻」「スポーツ科学専攻」「社会福祉学専攻」「精神保健福祉学専攻」「実践心理学専攻」から専攻を1つ選択してください。

芸術文化学群の専修選択について

芸術文化学群は、出願の際に「演劇・ダンス専修」「音楽専修」「ビジュアル・アーツ専修」から専修を選択してください。

「演劇・ダンス専修」では演劇とダンスのどちらを中心学びたいかによって入学後のスタート科目が異なります。原則として演劇の入試で入った方は演劇の、ダンスの入試で入った方はダンスのスタート科目になります。

航空学群の3コース（航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース）について

航空学群3コースは、出願の際に現時点で学修を希望するコースを選択してください。この選択は選抜の合否には一切関係しません。

2年次からのコース選抜については1年次終了までに行われる希望調査の結果に原則従いますが、希望するコースに極端な偏りがあった場合は審査を行い、その結果により所属コースが決定します。

*この入試概要には全学群の情報を掲載しています。選抜方式によっては募集のない学群もありますので、募集内容を確認してください。

③ 出願から入学手続までの流れ

Step
1

出願期間等の日程・出願書類を確認する

- 入試日程と出願書類の詳細は、各選抜ページをご確認ください。

Step
2

出願書類を作成・準備する

- 選抜方式ごとに必要な出願書類が異なります。

Step
3

「インターネット出願サイト」から出願する

① 事前準備

インターネット環境

インターネットに接続されたパソコン、タブレットを用意してください。接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。

顔写真データ

出願時にデータをアップロードしてください。
無背景・上半身・脱帽・カラー写真(服装自由)。白黒・加工修正は不可。
※顔写真データは入学後に学生証として卒業まで使用します。

プリンター

「郵送ラベル」の印刷、「受験票」の印刷(A4サイズ推奨)に必要です。

メール受信許可

登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(eraku-p.jp、obirin.ac.jp)の受信を許可してください。

② 「インターネット出願サイト」にアクセス

- 桜美林大学「受験生サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスしてください。
桜美林大学「受験生サイト」» <http://admissions.obirin.ac.jp/>



③ 出願内容の登録・確認

画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択>個人情報の入力>出願内容の確認

- 出願登録が完了すると、確認メールが届き、「マイページ」が作成されます。
- 最終画面の「申し込み完了画面」最終ページに、「マイページ」への「ログインID(初回のみ)」と、検定料の「お支払い番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください(確認メールにも記載されています)。

④ 検定料の支払い

- コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料の支払いをしてください。

利用できるコンビニエンスストア

セブンイレブン ローソン
ミニストップ ファミリーマート
デイリーヤマザキ セイコーマート

※検定料のほかに手数料が必要です。
※支払期限内に検定料の支払いがなかった場合は、登録情報は無効になります。
※領収書の提出は必要ありません。お手元に保管してください。

利用できるクレジットカード

VISA Mastercard JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club INTERNATIONAL

支払い方法でクレジットカードを選択した場合は、登録完了と同時に入金が完了となります。
※検定料のほかに手数料が必要です。



検定料の支払い後は出願内容の変更、検定料の返還が原則できませんので、支払い前に出願内容の確認を必ず行ってください。



⑤

書類を郵送（一部書類はオンライン提出も可）

- 「インターネット出願サイト」の「マイページ」から「郵送ラベル（A4）」を印刷し、任意の角2封筒（角型2号）に貼付して出願書類を出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください（出願締切日消印有効）。
- 一部の書類は郵送ではなく、オンライン入力の形式でも提出が可能です。
- 様式番号の箇所に★印がついた書類はオンライン入力の形式でも提出できます。出願登録時に、郵送またはオンライン入力のいずれかの方法で提出するかを選択してください。なお、オンライン提出した書類（★のみ対象）は郵送不要ですが、その他の書類は郵送が必要です。不足のないよう十分に注意してください。
- ④の検定料の支払いが完了していないと「郵送ラベル」は印刷できません。**



インターネット上で入力しただけでは正式な出願となりません。

※登録完了後、検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送し、書類が受理されることで出願完了となります（出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です）。余裕をもって出願してください。なお、書類に不備等があった場合は、本学から確認の連絡をいたします。

⑥

「受験票」の発行・確認・印刷

- 出願書類を受理した後、「インターネット出願サイト」の「マイページ」より「受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。受験票の郵送はしていません。
- 「受験票」の発行日については各選抜の「出願期間等の日程」で確認してください。
- 「受験票」は印刷し、試験日に必ず持参してください（A4サイズ推奨）。



受験番号は合否照会にも必要です。印刷した「受験票」は大切に保管してください。

Step
4

試験を受験する

- Step3の⑥で印刷した「受験票」を必ず用意してください。

Step
5

合否を「マイページ」より確認する

- 合格通知の郵送は行っていません。

Step
6

入学手続（入学金、授業料等の納入）を行う

合格者のみ

- 「マイページ」から振込用紙を印刷し、所定の期日までに入学金、授業料等を納入してください。振込用紙の郵送は行っていません。
- 入学手續締切後の手続きは一切受け付けません。

問い合わせ先

入学部インフォメーションセンター
TEL : 042-797-1583

[平日] 9:00~17:00(土・日・祝 閉室)
メール:info-ctr@obirin.ac.jp

インターネット出願で困ったら

「よくある質問」は
コチラから!



24cm

33.2cm



II 募集内容・出願資格

1 社会人選抜

募集学群・募集人員

学群・専攻・専修	募集人員
リベラルアーツ学群	若干名
グローバル・コミュニケーション学群	若干名
ビジネスマネジメント学群	若干名
健康福祉学群	健康科学専攻
	スポーツ科学専攻
	社会福祉学専攻
	精神保健福祉学専攻
	実践心理学専攻
	保育学専攻
芸術文化学群	演劇・ダンス専修
	音楽専修
	ビジュアル・アーツ専修
教育探究科学群	若干名

※ 社会人選抜における航空学群の募集はありません。

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

次の各号のいずれかに該当し、大学入学資格を有する社会人であること。

社会人とは、2025年4月1日現在で23歳に達しており、社会人（職場・家庭・地域等における諸活動）経験が3年以上ある者（2025年4月入学時に3年目を終える者を含む）。大学受験のために試験勉強をしていた者は社会人とみなさない。日本国籍または日本の「定住者」「永住者」の在留資格を有する者が対象。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年末満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧^{※1}〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧^{※2}〕の課程を修了する必要がある。）

*「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験（アメリカ合衆国のGED test等。）に合格した18歳以上の者（12年末満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧〕の課程を修了する必要がある。）

*合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定高等学校に対応する外国の学校の課程一覧^{※3}）を修了した者

6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧^{※4}）を修了した者（12年末満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕を修了する必要がある。）

7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設〔高等部を設置するもの〕一覧^{※5}）の課程を修了した者

8. 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧^{※6}）を修了した者

9. 旧制学校等を修了した者

10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者

11. 國際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について^{※7}）の12年の課程を修了した者

*CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。

12. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者

（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）

13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、23歳に達した者

*上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続が必要です。詳しくは、P.30を確認してください。

※1 文部科学大臣指定準備教育課程一覧 www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm

※2 文部科学大臣指定研修施設一覧 www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm

※3 文部科学大臣指定高等学校に対応する外国の学校の課程一覧 www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm

※4 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧 www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm

※5 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm

※6 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧 www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm

※7 國際的な評価団体認定外国人学校について www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

① 選抜方法

学群	選抜方法
リベラルアーツ学群	
ビジネスマネジメント学群	面接(約10分) ・課題図書の内容理解度を含む。課題図書はP.14～15(③出願書類と課題図書)で確認してください。
健康福祉学群	面接は受験者1人、面接担当者1～2人で実施します。 ・教育探究科学群は、課題図書を課しません。
教育探究科学群	
グローバル・コミュニケーション学群	面接(約20分) ・課題図書の内容理解度を含む。課題図書はP.14～15(③出願書類と課題図書)で確認してください。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。面接方法はP.16(■グローバル・コミュニケーション学群の審査方法)で確認してください。
芸術文化学群	面接(約15分) ・事前提出した小論文の内容を含む。 ・面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。 ・芸術文化学群は、課題図書を課しません。

入試概要

募集内容・出願資格

出願手続

合否照会・入学手続

個別の入学資格審査

その他

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

第1回 社会人選抜

■ インターネット出願

- Ⓐ **出願登録**: 9月25日(水)～10月8日(火)
最終日は正午(12時)まで

- Ⓑ **検定料支払期限**: 10月8日(火)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

- Ⓒ **出願書類提出期限**: 10月8日(火)

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ Ⓟ 受験票発行開始日: 11月8日(金)

15時から順次発行
集合時間等の詳細については、インターネット出願サイト「マイページ」で「受験票」を発行・印刷し、確認してください。

■ Ⓡ オンライン面接試験事前接続テスト^{*1} (参加必須)

11月12日(火)9:00～11月13日(水)17:00
(所要時間10分程度予定)
都合の良い日時にアクセスしてテスト実施

■ Ⓣ 試験日 (オンライン面接試験)

11月16日(土)、17日(日)のうち本学が指定する1日間
試験日の指定変更はいかなる理由でも一切できません。

■ Ⓤ 合格発表日: 11月22日(金)

合否照会の確認は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ Ⓥ 入学手続締切日^{*2}: 11月29日(金)

一括納入(入学金+春学期学納金) ※期限厳守

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
10月		1	2	3	4	5
6	7	8(B) C	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11月					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
		E			F	
17	18	19	20	21	22	23
					G	
24	25	26	27	28	29	30
					H	

*1 〈オンライン面接試験事前接続テスト〉オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

*2 入学手続については、P.26(Ⅳ合否照会・入学手続)を確認してください。

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11月					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

第2回 社会人選抜

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
		E			F	
12	13	14	15	16	17	18
				G		
19	20	21	22	23	24	25
				H		
26	27	28	29	30	31	

第2回 社会人選抜

■ インターネット出願

- Ⓐ **出願登録**: 11月22日(金)～12月6日(金)
最終日は正午(12時)まで

- Ⓑ **検定料支払期限**: 12月6日(金)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

- Ⓒ **出願書類提出期限**: 12月6日(金)

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

- Ⓓ **受験票発行開始日**: 12月20日(金)

15時から順次発行
集合時間等の詳細については、インターネット出願サイト「マイページ」で「受験票」を発行・印刷し、確認してください。

- Ⓔ **オンライン面接試験事前接続テスト^{※1} (参加必須)**

2025年1月7日(火)9:00～1月8日(水)17:00

(所要時間10分程度予定)

都合の良い日時にアクセスしてテスト実施

- Ⓕ **試験日 (オンライン面接試験)**

1月11日(土)、12日(日)のうち本学が指定する1日間
試験日の指定変更はいかなる理由でも一切できません。

- Ⓖ **合格発表日**: 1月17日(金)

合否照会の確認は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

- Ⓗ **入学手続締切日^{※2}**: 1月24日(金)

一括納入(入学金+春学期学納金) ※期限厳守

※1 〈オンライン面接試験事前接続テスト〉オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2 入学手続については、P.26(Ⅳ合否照会・入学手続)を確認してください。

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

③ 出願書類と課題図書

【出願書類】

- 必要書類を任意の角2(角型2号)封筒に入れ、出願期間内に郵送してください。郵送方法の詳細はP.7(③出願から入学手続までの流れ)を確認してください。オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要です。
- 様式番号の箇所に★印がついた書類はオンライン入力の形式でも提出できます。出願登録時に、郵送またはオンライン入力のいずれかの方法で提出するかを選択してください。なお、オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要ですが、その他の書類は郵送が必要です。不足のないよう十分に注意してください。
- 実用英語技能検定についてはデジタル合格証明書、デジタル英検CSEスコア証明書の印刷提出も可。

社会人選抜

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書	1	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	-	<ul style="list-style-type: none"> 正面、上半身、脱帽、背景無地のもの データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) 入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	-	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。 高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。 外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式) 大学、短期大学、専門学校等の卒業者も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。 調査書を取得できない場合は、次の3つの書類を提出してください。①『調査書が高校で発行できない旨が明記された文書』、②『卒業証明書』、③『単位修得証明書』

〈リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送 または ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	読書リポート	5★	芸術文化学群・教育探究科学群は課題図書と読書リポートを課しません。

〈グローバル・コミュニケーション学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送 または ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4★	グローバル・コミュニケーション学群の出願者は英語で記述しても構いません。
原本郵送 または ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	読書リポート	5★	グローバル・コミュニケーション学群の志願者は、選択した課題図書の書かれている言語で読書リポートを記述してください。
コピー郵送	<input type="checkbox"/>	合格証明書・認定書・検定試験・語学力評価等の資格証明書のスコア(試験を受けた者のみ)	-	提出は任意。グローバル・コミュニケーション学群の出願者で第一言語または第一以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格がある者は合格証明書、オフィシャルスコアがある者は得点の記載がある証明書の各コピーを提出してください。

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	活動報告書(芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD、DVD、USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本郵送	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6	

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

【課題図書】

出願の際に各学群指定の課題図書を読み、「読書リポート」を出願書類として提出してください。また、面接では課題図書の内容理解度を問います。

※雑誌やインターネット等に掲載されている書評の一部または全体を書き写した場合は、評価対象となりません。

学 群	課題図書
リベラルアーツ学群	出願する領域によって課題図書が異なります。 〈人文・社会領域〉『インドの正体』伊藤融(中公新書ラクレ／ISBN:9784121507938) 〈自然領域〉『データ思考入門』荻原和樹(講談社現代新書／ISBN:9784065309940)
グローバル・コミュニケーション学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『英語教育幻想』久保田竜子(ちくま新書／ISBN:9784480071569) ②『Animal Farm』George Orwell(Penguin Books／ISBN:9780141036137) 面接時、課題図書の内容は、選んだ本が書かれている言語で質問をします。
ビジネススマネジメント学群	『真実の瞬間—SAS(スカンジナビア航空)のサービス戦略はなぜ成功したか』ヤン・カールソン／堤 猶二(訳)(ダイヤモンド社／ISBN:9784478330241)
健康福祉学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『命の格差は止められるか』イチロー・カワチ(小学館101新書／ISBN:9784098251742) ②『なぜ人と人は支え合うのか』渡辺一史(ちくまプリマー新書／ISBN:9784480683434)

※芸術文化学群および教育探究科学群の課題図書はありません。

II 募集内容・出願資格 ① 社会人選抜

■ グローバル・コミュニケーション学群の審査方法

グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。使用する言語は以下を確認してください。

面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。面接時間は新入学（1年次）は約20分、編入学は約25分です。

新入学（1年次）の面接では、志望動機を中心に、出願書類の内容のほか、絵や写真を見て答える質問も行います。

課題図書については、選んだ本が書かれている言語で質問します。

○：面接で必ず使用する言語 △：面接で必要に応じて使用する言語

第一言語*	入学後、学修を希望する主たる言語（言語トラック）	面接で使用する言語				備考
		日本語	英語	中国語		
日本語	日本語	—	—	—	入学後に学修を希望する言語として、第一言語を選ぶことはできません。	
	英語	○	○ ^{※1}	—	※1総合型選抜基礎学力方式および学校推薦型選抜では、英語を使用した面接は行いません。	
	中国語	○	—	○ ^{※2}	※2中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	
英語	日本語	○	○	—		
	英語	—	—	—	入学後に学修を希望する言語として、第一言語を選ぶことはできません。	
	中国語	—	○	○ ^{※2}	※2中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	
中国語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。	
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。	
	中国語	—	—	—	入学後に学修を希望する言語として、第一言語を選ぶことはできません。	
上記以外の言語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。	
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。	
	中国語	△	△	○ ^{※2}	中国語のほか、必要に応じて日本語、英語でも面接を行います。 ※2中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	

*「第一言語」とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。



面接で使用する言語は、上記の表に基づきますが、日本語が第一言語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日本語・英語・中国語のうち1つか2つの言語でも面接を行うことがあります。

2 編入学者選抜

募集学群・募集人員

学群・学類・専修	募集人員	受入年次		入試概要
		2年次	3年次	
リベラルアーツ学群	若干名	○	○	
グローバル・コミュニケーション学群	若干名	—	○	
ビジネスマネジメント学群	若干名	○	○	募集内容・出願資格
アビエーションマネジメント学類 (エアライン・ビジネス)		—	○	
健康福祉学群	若干名	—	○	出願手続
健康科学専攻		—	○	
スポーツ科学専攻		—	○	
社会福祉学専攻		—	○	
精神保健福祉学専攻		—	○	
芸術文化学群	若干名	—	○	合否照会・入学手続
演劇・ダンス専修		○	○	
音楽専修		○	○	
教育探究科学群	若干名	○	○	個別の入学資格審査
ビジュアルアーツ専修		○	—	

※編入学者選抜における航空学群および健康福祉学群保育学専攻の募集はありません。

〈編入学者選抜注意事項〉

- 各学群・コース等により受入れ年次が異なります。詳しくは上記(募集学群・募集人員)の受入れ年次を確認してください。
- 入学後に行われる既修得単位認定の状況によっては、編入学後2年間もしくは3年間の在学では卒業できない場合があります。
- リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群はそのカリキュラムの特徴から、編入学後、標準修業年限までの在学では卒業が困難となる場合があります。
- 健康福祉学群を志望する者のうち、「社会福祉士国家試験受験資格」「精神保健福祉士国家試験受験資格」の各資格取得を目的としている場合は、当該実習の要件などもあり、2年間の在学での卒業は非常に困難です。
- 編入学後、卒業時に教育職員免許状の授与を希望している場合、2年間の在学では当該所要資格を充足することは困難です。
- 編入学後、「公認心理師国家試験受験資格」の取得を目的としている場合は、当該実習の要件などもあり、2年間の在学での卒業は非常に困難です。



国際学生の編入学者選抜については、本紙ではなく国際学生用の募集要項を参照してください。

II 募集内容・出願資格 ② 編入学者選抜

出願資格と選抜方式固有の出願条件

〈編入学者選抜(一般) 対象者〉

以下のIおよびIIの条件を満たす者。なお、日本国籍あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を取得している者を対象とする。

〈編入学者選抜(社会人) 対象者〉

以下のIおよびIIの条件を満たす者で、2025年4月1日現在23歳に達している者で、社会人(職場・家庭・地域等における諸活動)経験が3年以上ある者(2025年4月入学時に3年目を終える者を含む)。大学受験のために試験勉強をしていた者は「社会人」としてみなさない。なお、日本国籍あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を取得している者を対象とする。

I. 次の各号のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者または大学に2年以上在籍した者、または2025年3月末に2年次修了見込みの者
 2. 大学を卒業した者または大学に1年以上在籍した者、または2025年3月末に1年次修了見込みの者 **[2年次編入への出願に限る]**
 3. 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所または国立養護教諭養成所を卒業した者、または2025年3月末に卒業見込みの者
 4. 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条に定める高等学校、専門学校または教員養成諸学校等の課程を修了し、または卒業した者
 5. 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)。
 - 1) 文部科学大臣の定める基準は修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間が定められた授業時間以上であること。
 - 2) 平成6年6月21日文部科学省告示第84号の規定により専門士の称号の付与が認められた課程を修了した者、平成6年以前に修了した者は入学部インフォメーションセンターに問い合わせること。
 6. 修業年限が2年以上その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校専攻科修了者(学校教育法施行規則第100条の2)
 7. 本学において、個別の入学資格審査により、14年の課程修了と同等の学力があると認めた者で、20歳に達した者。
※ 上記7で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続きが必要です。P.30を確認の上、手続きを行ってください。
- * 編入学者選抜においてリベラルアーツ学群の自然領域を出願する場合、下記1~3のいずれかの条件を満たす必要があります。
1. 高校において、数学I、数学A、数学II、数学Bを履修し、かつ理科については基礎を付さない物理、化学、生物、地学のいずれか1科目を4単位以上取得した。
 2. 数学検定または理科検定で2級以上の級を持つ。
 3. 自然領域の分野または関連分野で顕著な活動を行っている。

II. 各学群に定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得^{*1}していること。

〈2年次編入〉

学群・学類・専修 ^{*2}	編入学者選抜(一般)	編入学者選抜(社会人)
リベラルアーツ学群		
ビジネスマネジメント学群		
芸術文化学群	不要	
教育探究科学群		

〈3年次編入〉

学群・学類・専修 ^{*2}	編入学者選抜(一般)	編入学者選抜(社会人)
リベラルアーツ学群		
ビジネスマネジメント学群	・実用英語技能検定準2級または1728点以上 ^{*3} ・TOEFL iBT® 34点以上 ^{*4} ・TOEIC® L&R 420点以上 ^{*4} ・IELTS™ 3.5以上 ^{*4}	不要
アビエーションマネジメント学類 (エアライン・ビジネス)		
グローバル・コミュニケーション学群	[英語トラック] ・TOEFL iBT® 65点以上 ^{*4} • TOEIC® L&R 650点以上 ^{*4} [中国語トラック] ・HSK5级以上、または中国語検定2級以上 [日本語トラック] ・日本語能力試験(JLPT)N1で総合得点90点以上 ・日本留学試験(EJU)日本語250点以上 ^{*5} ・J-CAT275点以上(■「J-CAT」の受験についてを確認してください) ・JPT660点以上 • J.TEST700点以上 • NAT-TEST1級	
健康福祉学群	不要	
芸術文化学群	不要	

*1 いずれも対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間以内に受験し取得した級・スコアが有効です。

*2 編入学者選抜における航空学群および健康福祉学群保育学専攻の募集はありません。

*3 「従来型」「英検S-CBT」「英検S-Interview」を含む。

*4 TOEFL ITP®, TOEFL iBT®, MyBest™ scores, TOEIC® IP, IELTS™ (General Training Module) は対象としません。TOEFL iBT® Special Home Editionは対象とします。

*5 日本語は聴解、聴読解、読解の合計(記述は除く)。

II 募集内容・出願資格 ② 編入学者選抜

■ 「J-CAT」の受験について

「J-CAT (Japanese Computerized Adaptive Test)」で取得したスコアを出願資格として用いることができます。本学が主催した試験のスコアのみ有効です。他団体主催の「J-CAT」や、個人でアカウントを申請し、受験した際のスコアは利用できません。
 ※詳細は本学ホームページ(<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/jcat/>)から確認してください。
 ※新型コロナウィルス感染症の影響が収まり、日本語能力試験(JLPT)や日本留学試験(EJU)の受験機会が回復されている現状を踏まえて、本学での「J-CAT」受験の取り扱いを再検討するため、2024年7月現在、本学主催の「J-CAT」試験実施を休止しています。再開する場合は、本学ホームページでお知らせします。



① 選抜方法

〈2年次編入〉

選抜方式	選抜方法
編入学者選抜 (一般)、(社会人)	1. 書類審査 ^{*1} 2. 面接（オンライン面接試験） • リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、教育探究科学群の面接は約15分です。 • 芸術文化学群の面接は約20分です。

〈3年次編入〉

選抜方式	選抜方法
編入学者選抜 (一般)、(社会人)	1. 書類審査 ^{*1} 2. 小論文テスト（事前提出） ^{*2} 3. 面接（志望理由ならびに事前提出した小論文の内容含む。オンライン面接試験） • リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群の面接は約15分です。 • グローバル・コミュニケーション学群の面接は約25分です。 • グローバル・コミュニケーション学群では、主な学修言語で開講される科目の履修が可能な語学力の有無を確認するため、希望する言語トラックの言語で小論文、面接を行います。 • 芸術文化学群の面接は約20分です。

※1 芸術文化学群受験者は、上記事前提出の小論文テストのほか、出願書類として小論文様式【様式6】を出願登録期間内に提出する必要があります。

※2 オンライン面接に伴い、小論文テストを事前提出とします。提出方法は下記「小論文テストの事前提出方法について」を確認してください。

「小論文テストの事前提出方法について」(3年次編入のみ)

出願登録後、出願完了メールが自動送信され、そのメールに小論文テストの確認および提出方法を記載しています。P.20 (②出願期間等の日程) の小論文テスト事前提出期間内に、自筆で作成した解答用紙をスキャンし、そのPDFデータを出願サイト上にアップロードしてください。写真撮影データでは判読できない場合があるため、前もってスキャンデータを準備してください。

II 募集内容・出願資格 [2] 編入学者選抜

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 9月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25 A	26	27	28
29	30					

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 10月		1	2	3	4	5
6	7	8 B C	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2024 11月					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
		F			G	
17	18	19	20	21	22	23
					H	
24	25	26	27	28	29	30
					I	

※1 〈オンライン面接試験事前接続テスト〉オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2 入学手続については、P.26(IV 合否照会・入学手続)を確認してください。

第1回 編入学者選抜（一般）、（社会人）

■ インターネット出願

- Ⓐ **出願登録**: 9月25日(水)～10月8日(火)
最終日は正午(12時)まで

- Ⓑ **検定料支払期限**: 10月8日(火)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

- Ⓒ **出願書類提出期限**: 10月8日(火)

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

- Ⓓ **小論文テスト事前提出期間**: 出願登録後～10月15日(火)

- Ⓔ **受験票発行開始日**: 11月8日(金)

15時から順次発行
集合時間等の詳細については、インターネット出願サイト「マイページ」で「受験票」を発行・印刷し、確認してください。

- Ⓕ **オンライン面接試験事前接続テスト^{*1} (参加必須)**

11月12日(火)9:00～11月13日(水)17:00
(所要時間10分程度予定)
都合の良い日時にアクセスしてテスト実施

- Ⓖ **試験日 (オンライン面接試験)**

11月16日(土)、17日(日)のうち本学が指定する1日間
試験日の指定変更はいかなる理由でも一切できません。

- Ⓗ **合格発表日**: 11月22日(金)

合否照会の確認は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

- Ⓘ **入学手続締切日^{*2}**: 11月29日(金)

一括納入(入学金+春学期学納金)※期限厳守

II 募集内容・出願資格 ② 編入学者選抜

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11 ²⁰²⁴					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22 A	23 D
24	25	26	27	28	29	30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12 ²⁰²⁴						
1	2	3	4	5	6 B C	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20 E	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ²⁰²⁵			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 F G
12	13	14	15	16	17 H	18
19	20	21	22	23	24 I	25
26	27	28	29	30	31	

※1 〈オンライン面接試験事前接続テスト〉オンラインでの接続を事前に行います。テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2 入学手続については、P.26 (IV 合否照会・入学手続) を確認してください。

第2回 編入学者選抜（一般）、（社会人）

■ インターネット出願

- Ⓐ **出願登録**：11月22日(金)～12月6日(金)
最終日は正午（12時）まで

- Ⓑ **検定料支払期限**：12月6日(金)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

- Ⓒ **出願書類提出期限**：12月6日(金)

出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ Ⓟ 小論文テスト事前提出期間：出願登録後～12月9日(月)

■ Ⓡ 受験票発行開始日：12月20日(金)

15時から順次発行
集合時間等の詳細については、インターネット出願サイト「マイページ」で「受験票」を発行・印刷し、確認してください。

■ Ⓣ オンライン面接試験事前接続テスト^{*1}（参加必須）

2025年1月7日(火)9:00～1月8日(水)17:00

(所要時間10分程度予定)

都合の良い日時にアクセスしてテスト実施

■ Ⓤ 試験日（オンライン面接試験）

1月11日(土)、12日(日)のうち本学が指定する1日間
試験日の指定変更はいかなる理由でも一切できません。

■ Ⓥ 合格発表日：1月17日(金)

合否照会の確認は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知（振込用紙）が確認できます。

■ Ⓦ 入学手続締切日^{*2}：1月24日(金)

一括納入（入学金＋春学期学納金）※期限厳守

入試概要

募集内容・出願資格

出願手続

合否照会・入学手続

個別の入学資格審査

その他

II 募集内容・出願資格 ② 編入学者選抜

③ 出願書類と課題図書

【出願書類】

- 必要書類を任意の角2(角型2号)封筒に入れ、出願期間内に郵送してください。郵送方法の詳細はP.7(③出願から入学手続までの流れ)を確認してください。オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要です。
- 様式番号の箇所に★印がついた書類はオンライン入力の形式でも提出できます。出願登録時に、郵送またはオンライン入力のいずれかの方法で提出するかを選択してください。なお、オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要ですが、その他の書類は郵送が必要です。不足のないよう十分に注意してください。
- 実用英語技能検定についてはデジタル合格証明書、デジタル英検CSEスコア証明書の印刷提出も可。

編入学者選抜

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書	1	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	-	<ul style="list-style-type: none"> 正面、上半身、脱帽、背景無地のもの データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」)とPNG(拡張子「.png」) 入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	最終出身校の成績証明書など	-	<ul style="list-style-type: none"> 大学、短期大学、専門学校・高等専門学校等の成績証明書を提出してください。なお、入学後に「単位認定」の審査があるので最終の成績証明書を入学時までに用意しておいてください。 日本語・英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式。
コピー郵送	<input type="checkbox"/>	出願条件を満たす語学資格等の証明書	-	出願先の学群が出願条件として定めている語学資格の証明書コピーを提出。

【全学群共通】

〈2年次編入の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送 または ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4★	

〈3年次編入の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送 または ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	研究目標リポート	様式★ 任意(A4)	<ul style="list-style-type: none"> 「これまでの学生生活で、主としてどのようなテーマや分野を研究・学習してきたのか」、「志望する学群に編入した場合、ゼミ等を通じてどんな問題を研究したいのか」について1,500字程度にまとめてください。(※A4判の任意の用紙を用い、横書きPC入力または手書き:日本語。出願サイト上でウェブ入力も可。) リベラルアーツ学群の志願者は、編入後に希望する専攻プログラム名を必ず明記してください。 グローバル・コミュニケーション学群の志願者は、希望する言語トラックの言語を使用してください。英語の場合は750語程度、中国語は1,200字程度でまとめてください。



3年次編入の出願者は、指定期間内に「小論文テスト」解答用紙のスキャンデータを提出する必要があります。詳細は、P.19「小論文テストの事前提出方法について」を確認してください。

II 募集内容・出願資格 ② 編入学者選抜

【学群ごとの提出書類（2年次編入・3年次編入共通）】

〈リベラルアーツ学群 自然領域の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本 厳封	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	-	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください（コピー可）。 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定含む）は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」（合格証明書ではありません）を提出してください。 外国の高等学校を卒業（見込み）の者は、「卒業（見込み）証明書（Diploma）」、「成績証明書」を提出してください。（日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること：任意様式） 調査書を取得できない場合は、次の3つの書類を提出してください。①『調査書が高校で発行できない旨が明記された文書』、②『卒業証明書』、③『単位修得証明書』 <p>※編入学者選抜（一般）、（社会人）においてリベラルアーツ学群の自然領域を出願する場合、高等学校の調査書等の提出が必要となります。</p>

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	活動報告書 (芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD、DVD、USB等（返却不可）を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本郵送	<input type="checkbox"/>	小論文（芸術文化学群用）	6	

【課題図書】なし

III 出願手続

1 出願上の注意事項

- 一度郵送された書類および納入された検定料は、原則として返還しません。
ただし、以下のケースに該当する場合は、検定料に限り返金にかかる手数料を差し引いた金額を返還します。
 - 検定料を支払ったが、出願期間内に出願書類を郵送しなかった
 - 検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が完了しなかった

[検定料返還の手続き方法]

対象者には受験票発行開始日以降、インターネット出願サイトの「マイページ」に「検定料返還申請」ボタンが表示されます(受験票発行開始日から1週間程度かかることがあります)。検定料返還の手続きをする方は、「マイページ」の諸注意事項をよく読み、以下の申請期限までに手続きを行ってください。申請期限後の申し出については返還しません。

[検定料返還申請期限]

総合型選抜(第1回)	2024年10月2日(水)
総合型選抜(航空学群フライト・オペレーションコース)	2024年10月2日(水)
総合型選抜(第2回)、学内進学制総合型選抜	2024年11月22日(金)
国際学生選抜(第1回)、社会人選抜(第1回)、編入学者選抜(第1回)	2024年11月22日(金)
公募制学校推薦型選抜、学内進学制学校推薦型選抜、指定校制学校推薦型選抜(第1回)	2024年11月29日(金)
指定校制学校推薦型選抜(航空学群フライト・オペレーションコース)	2024年11月29日(金)
国際学生選抜(第2回)、社会人選抜(第2回)、編入学者選抜(第2回)、指定校制学校推薦型選抜(第2回)、総合型選抜(第3回A日程)	2025年1月3日(金)
一般選抜(前期)、大学共通テスト利用選抜(前期)	2025年2月7日(金)
一般選抜(中期)、大学共通テスト利用選抜(中期)	2025年2月28日(金)
一般選抜(後期)、大学共通テスト利用選抜(後期)、総合型選抜(第3回B日程)	2025年3月14日(金)

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても検定料の返還はできません。

[検定料の返還時期]

申請完了後、約1ヶ月でご指定の金融機関へ振り込みます。

- 出願後に、以下を変更することはできません。

志望学群ならびに選抜方式(全学群)、領域(リベラルアーツ学群)、入学後に学修を希望する主たる言語(グローバル・コミュニケーション学群)、専攻(健康福祉学群)、専修(芸術文化学群)、コース(航空学群)。

2 検定料

検定料35,000円

検定料は以下の2つの支払い方法があります。インターネットで出願をする際に選択してください。なお、検定料のほかに事務手数料が別途かかります。

- 指定のコンビニエンスストアでの支払い
- クレジットカードを利用しての支払い

※一度納入された検定料は返金できません。

3 受験票

- インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行日時以降順次発行します。
- 「受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に提示できるように準備してください(A4サイズ推奨)。また、集合時間等の詳細は受験票で確認してください。

4 試験当日の注意事項

■ オンラインで受験する方

- 自宅等で「受験票」を印刷し、試験当日に必ず手元に準備してください。
 - オンライン面接試験事前接続テストと同じ環境で受験してください。(同じ部屋・パソコン等環境の確保)
 - 受験環境の不備により試験に不具合が生じた場合は、試験が認められない可能性があります。十分な準備をした上で、受験してください。
 - 試験中は、バーチャル(仮想)背景は使用しないでください。
 - 不正防止の為、試験中の様子は録画しますので、予めご了承ください。
 - 受験する環境(部屋)に、受験する本人以外の方が在室しないようにしてください。
 - 試験途中での入退室はできません。
 - 試験中、面接者が指示する以外のパソコン操作(インターネット検索等)は行わないでください。
 - 試験を利用するパソコン(スマートフォン)および筆記用具以外の不正行為につながる恐れのあるもの(電子機器等)は持ち込まないでください。
 - 試験内容の記録(録画や録音、メモ等)や、SNSでの発信等は行わないでください。
 - その他、不正行為に該当するような行為は行わないでください。
 - 試験当日、または後日、上記に違反するような事案が判明した場合(SNSでの発信等を含む)には、合格した場合であっても不合格となる可能性があります。
- ※その他、オンライン面接に伴う事前準備事項および試験当日の諸注意事項については受験生サイト(<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/online-interview/>)に公開している情報を別途確認してください。

5 受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方

受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト(本学Webサイト)より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し以下の提出期限までに桜美林大学入学部宛にメールまたは郵送にて送付してください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。

	第1回 社会人選抜・編入学者選抜	第2回 社会人選抜・編入学者選抜
提出期限	2024年8月28日(水) 消印有効	2024年10月25日(金) 消印有効

事前相談がない場合や、提出期限を過ぎてから申請書を提出された場合は、受験時の配慮対応ができないことがあります。また、事前相談なく受験して、合格・入学後に配慮・支援の申し出があった場合、申し出をした学期には、配慮・支援の対応ができないことがあります。特性によって、入学後に卒業要件にかかる授業の履修が困難になり、卒業が難しくなる可能性もありますので、配慮・支援を希望される場合は必ず事前に相談してください。

提出先	メール: d_support@obirin.ac.jp 郵 送: 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入学部
-----	---

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL: 042-797-1583 平日9時～17時)まで連絡してください。

IV 合否照会・入学手続

1 合否照会・合格通知・振込用紙

- インターネット出願サイトの「マイページ」にログインし、「合否照会」ボタンをクリックしてください。合否結果が表示されます。
合否については、上記の方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでの問い合わせには、一切回答できません。
- 合否照会は合格発表日の午前10時より確認できます。
- 「合格通知（振込用紙）」は合格者のみ、合格発表日の13時より印刷できます。
インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして印刷し、入学手続き（学納金の納入）をしてください。
合格通知（振込用紙）の郵送はしませんので、注意してください。

2 入学手続等（学納金の納入について）

- 「合格通知」とともに表示される学納金の振込用紙をインターネット出願サイトの「マイページ」より印刷してください。合格発表日の13時より「合格通知（振込用紙）」が印刷可能になります。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。
合格通知（振込用紙）の郵送はしませんので、注意してください。
ゆうちょ銀行、機械（ATM、インターネットバンキング等）による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、注意してください。やむを得ず利用される場合は、「受験番号」と「受験生氏名（カタカナ）」を振込依頼人欄に必ず入力してください。また、個別の入金確認等は行っておりませんので、領収書等が必要な場合は銀行窓口を利用してください。また、本学窓口では取り扱いできません。
- 期限内に前項の納入がない場合は、入学の意志がないものとみなします。また、期限後の振込はいかなる理由でも一切受け付けません。
- 大学より「入学関係書類」の案内メールを受信したら「マイページ」へログインをして、書類を確認してください。
該当者全員へ一斉に案内を行いますので、入学手続を早く完了しても早く案内が届くことはありません。
案内までには時間を要します。「メール受信時期」に関する問い合わせには応じかねます。
- 「入学関係書類」記載の期日までに必ず卒業証明書を提出してください。既卒者等は、「入学関係書類」の内容に従って書類を提出してください。

■ 入学辞退について

学納金の納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合はインターネット出願サイトの「マイページ」より所定の手続を行い、受理された場合、入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。

[返還の対象となる選抜]

総合型選抜（併願）、公募制学校推薦型選抜（併願推薦）、国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜

[入学辞退申請期限]

2025年3月31日（月）15：00までにインターネット出願サイトの「マイページ」にて手続きを完了してください。

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても入学辞退の受領および学納金の返還はできません。

※入学辞退の申請を完了した場合はいかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできません。

[学納金の返還時期]

入学辞退申請完了後、約1ヶ月でご指定の金融機関へ振り込みます。

③ 学納金

① 学納金(2025年度入学者(1年次)学納金一覧)

■ リベラルアーツ学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※2年次に実施する1学期間の海外留学が原則必須です。留学にかかる費用は別途必要です。

※日本語トラックおよびトリリンガルトラックの留学は任意です。

■ ビジネスマネジメント学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※エアラインホスピタリティ留学にかかる費用は別途必要です。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ 健康福祉学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
2年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
3年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
2年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

■ 教育探究科学学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	490,000円	25,000円	150,000円	—	765,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,430,000円
2年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	—	665,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,330,000円
3年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	—	665,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,330,000円
4年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	50,000円	715,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,380,000円

【全学群共通】

※教職課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

② 学納金(2025年度入学者(編入学)学納金一覧)

■ リベラルアーツ学群(2年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000	457,000	25,000	150,000	—	732,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,364,000
3年次	—	457,000	25,000	150,000	—	632,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,264,000
4年次	—	457,000	25,000	150,000	50,000	682,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,314,000

■ リベラルアーツ学群(3年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000	457,000	25,000	150,000	—	732,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,364,000
4年次	—	457,000	25,000	150,000	50,000	682,000円	457,000	25,000	150,000	632,000円	1,314,000

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ ビジネスマネジメント学群(2年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ ビジネスマネジメント学群(3年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ 健康福祉学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群(2年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

■ 芸術文化学群(3年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

■ 教育探究科学群(2年次編入)

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000	490,000	25,000	150,000	—	765,000円	490,000	25,000	150,000	665,000円	1,430,000
3年次	—	490,000	25,000	150,000	—	665,000円	490,000	25,000	150,000	665,000円	1,330,000
4年次	—	490,000	25,000	150,000	50,000	715,000円	490,000	25,000	150,000	665,000円	1,380,000

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

V 個別の入学資格審査

入試概要

募集内容・出願資格

出願手続

合否照会・入学手続

個別の入学資格審査

その他

本学では、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを判断する「個別の入学資格審査」を出願前に行います。

※P.10(出願資格と選抜方式固有の出願条件)、P.18(出願資格と選抜方式固有の出願条件)のうち「個別の入学資格審査」での出願を希望する方のみ。高等学校卒業(見込み)者等その他の資格で出願する方の「個別の入学資格審査」は不要です。

個別の資格審査の対象となる者

以下の1.~3.のいずれかに該当する者

- 「個別の入学資格審査」の対象となる者は、我が国において高等学校相当として指定した外国人学校のうち、修業年限が12年の外国人学校を卒業した者、または卒業見込みの者。
- 1.に該当しない者であって、専修学校、各種学校等における学習歴及び社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、2025年3月31日までに18歳に達している者。
- 旧制諸学校の卒業者等に準ずる者。

個別の入学資格審査の内容

申請者の学習歴、実務経験および取得している資格等を、申請された書類を基に総合的に審査し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるかについての判定を行います。具体的には以下の事項が審査対象の内容です。

- 専修学校、各種学校等の課程の修了などの学習歴
- 社会における実務経験や取得した資格等
- 大学の科目等履修生として修得した一定の単位
- その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

提出書類

- 桜美林大学個別の入学資格審査申請書〔様式15〕
- 教育施設長発行の調査書または成績証明書〔巻封〕
- 教育施設の概要(教育施設の概要が明記されているもの)
- 教育施設の規則(教科目、授業時間数および卒業要件の明記されているもの)
- 教育施設の出身者進路概要(大学等進学者および就職者の人数が把握できるもの)
- ※3. 教育施設の概要に規則や進路概要の事項が記載されている場合は、4.および5.の提出は不要です。
※封筒の表に「入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、書留郵便にて入学部に提出してください。

提出期限

提出期限	第1回 社会人選抜・編入学者選抜 2024年8月28日(水) 消印有効	第2回 社会人選抜・編入学者選抜 2024年10月25日(金) 消印有効
------	--	---

※「個別の入学資格審査」の結果は、申請書類受領後2、3週間程度で申請者本人宛に文書で通知します。



「個別の入学資格審査」は入学者選抜試験を免除するものではなく、出願資格の有無を判定するものです。
判定の結果、「出願資格有」と認定された場合は、定められた出願期間内に所定の出願手続きをし、入学者選抜試験を受ける必要があります。
なお、「個別の入学資格審査」の結果は、本学の該当する入学者選抜にのみ効力が及ぶものです。

〈書類提出先〉 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学 入学部個別審査担当

ご質問、ご不明な点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL: 042-797-1583 平日9時~17時)まで連絡してください。

VI その他

1 奨学金制度等

学生の経済的基盤を整え、学業継続の機会を保障するために、本学には以下の奨学金制度があります。制度の詳細は受験生サイトで確認してください(奨学生の推薦、選考は学力および家計状況等を基に行います)。

1. 入学後に申込できる奨学金

●学而事人奨学金 募集人数各学年最大6人(2年次以降は空枠がある場合のみ募集)

学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で学業継続が困難な学生に対して授業料45%の減免支援を行います。

※高等教育修学支援新制度との併用はできません。

※その他の学内奨学金との併給はできません。(ただし、学群奨学金、研究科奨学金および災害による緊急の支援金等はこの限りではありません。)

●学業優秀者奨学金 募集人数63人(2~4年次生)／給付

学士課程2~4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年21人、1人につき20万円を給付します。他の学内奨学金との併給はできません。

●独立行政法人日本学生支援機構奨学金／給付・貸与

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の奨学金です。

●地方公共団体・民間育英団体奨学金

募集は大学を通じて行うものと各団体が直接行うものがあります。大学に募集案内があった場合は、学内掲示板にてお知らせします。

2. 提携教育ローン制度

●桜美林大学提携教育ローン

- ① オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」 株式会社オリエントコーポレーション提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。
- ② ジャックスの教育ローン 株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。
- ③ 三井住友銀行提携教育ローン 三井住友銀行提携の一般の教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

●日本政策金融公庫(国の教育ローン)

国が行っている入学金・学納金等を立て替え払いとする融資制度です。

3. 高等教育修学支援新制度(本学は同制度の対象校として認定を受けています)

進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、給付奨学金と授業料減免の支援が受けられる制度です。同制度の支援要件や選考基準等詳細については、学生課にお問い合わせください。なお、高等教育修学支援新制度の採用候補者であっても各入学者選抜における入学手続きに伴う学納金は、入学手続き切日までに全額納付してください。入学後、所定の手続きを完了し、採用決定者であることが確認できた者に対し、減免金額を還付します。

■ 奨学金制度等についての問い合わせ先

学務部学生課(電話: 042-797-3128 / メール: shogaku@obirin.ac.jp / 平日9:00~17:00)

※文部科学省外国人留学生学習奨励費は国際交流センター

(電話: 042-797-5419 / メール: inbound@obirin.ac.jp 平日9:00~17:00)に問い合わせてください。

2 学生寮

入寮を希望される方は、国際寮に問い合わせてください(TEL: 042-750-5564 平日9:00~17:00)。

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの学生は、多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)にて履修中は全員入寮することになります。詳細は入学関係書類で確認してください。

③ 住まいの紹介

本学の新入生、在学生の住まい(提携学生寮、学生マンション、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

■ 株式会社ナルド

〒194-0213 東京都町田市常盤町3654

TEL : 042-797-9944 FAX : 042-797-2046 URL : <https://www.narudo-sakurashop.co.jp/freshman/home/>

■ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2)第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758

TEL : 042-797-7600(住まい関係専用電話)

TEL : 042-797-0543(生協代表電話) FAX : 042-798-7088

URL : <https://www.univcoop.jp/obirin/> メール : coop.ml@obirin-coop.or.jp

④ 入学後の学生生活について

入学後の学生生活については、以下の「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

■ 学則

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/rules.html

■ 学生生活ガイド

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/student_life_guide.html

⑤ 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。また、これらの業務の一部を本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、指定した業者に対して提出していただいた個人情報を提供することができます。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。

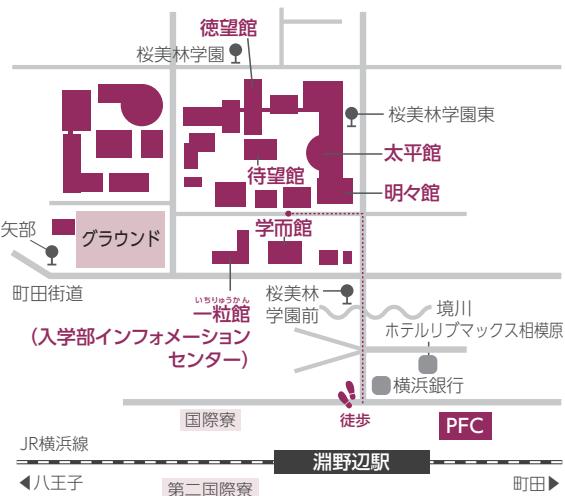
⑥ キャンパスについて

■ キャンパス一覧

学群	学ぶキャンパス
リベラルアーツ学群	町田キャンパス
グローバル・コミュニケーション学群	町田キャンパス
ビジネスマネジメント学群	新宿キャンパス
健康福祉学群	町田キャンパス
芸術文化学群	東京ひなたやまキャンパス
教育探究科学群	プラネット淵野辺キャンパス (PFC)
航空学群	多摩キャンパス (多摩アカデミーヒルズ)

■ 各キャンパスへのアクセス

- 町田キャンパス 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
- プラネット淵野辺キャンパス(PFC)
〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺4-16-1



[スクールバス]

JR横浜線「淵野辺駅」北口よりスクールバスにて約8分。

[路線バス(有料)]

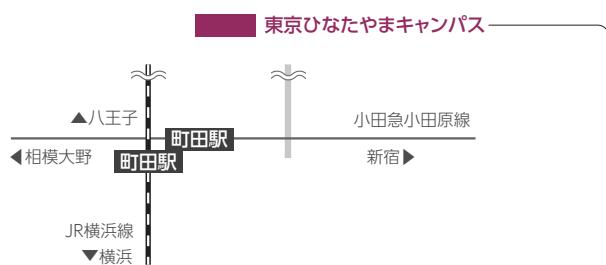
JR横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バスにて「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約8分、「桜美林学園前」下車。

[徒歩]

JR横浜線「淵野辺駅」北口より徒歩約25分。

■ 東京ひなたやまキャンパス

〒194-0032 東京都町田市本町田2600-4

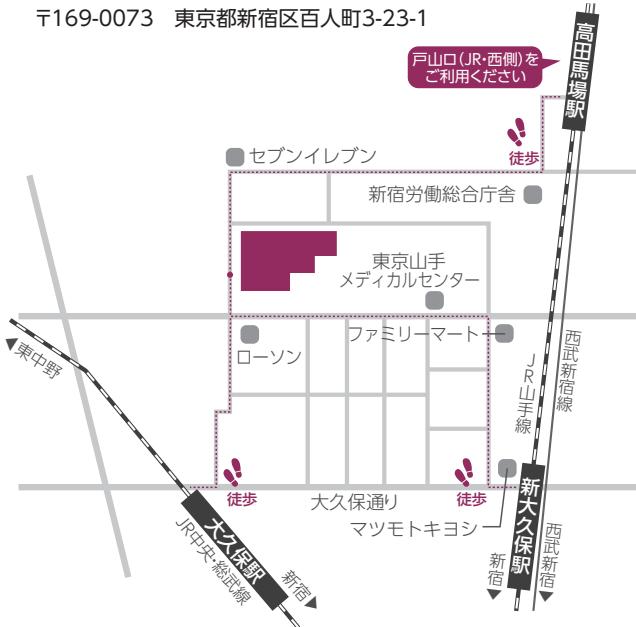


[路線バス(有料)と徒歩]

JR横浜線、小田急小田原線「町田駅」バス乗り場より
神奈中バスにて「山崎団地行」または「山崎団地センター行」で
約20分、「山崎団地センター」下車。
「山崎団地センター」バス停より徒歩約3分。

■ 新宿キャンパス

〒169-0073 東京都新宿区百人町3-23-1



[徒歩]

JR中央・総武線「大久保駅」北口改札口より約6分。

JR山手線「新大久保駅」改札口より約8分。

JR山手線、東京メトロ東西線、西武新宿線「高田馬場駅」より約13分。

近隣図



《出願様式》

【出願にあたっての留意点】

1. 出願に指定された様式をA4サイズの片面で印刷し、原本を1部志願者本人の自筆で提出してください。オンライン提出した書類の郵送は不要ですが、原本提出を求めることがありますので、速やかに提出できるように必ず保管しておいてください。
2. 黒のボールペンで志願者本人の自筆で記入してください（厳封書類を除く）。鉛筆や消せるボールペン（フリクション等）は使用しないでください。
3. “入学志願者調書”に記入する「領域、専攻、専修、言語、コース」の選択と記入時は、入試概要の「各学群における注意事項」と、以下の特記事項を必ず確認してください。
いずれも、出願後の変更はできません。
4. 指定された書類を揃えて出願期間内に提出してください。なお、原則として提出書類は返却しません。
5. 書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

【特記事項】

■リベラルアーツ学群

社会人選抜

希望する“領域”を必ず1つ選択、記入してください（出願後の変更はできません）。

●人文 ●社会 ●自然

編入学者選抜

希望する“領域”を必ず1つ選択、記入してください（出願後の変更はできません）。

●人文 ●社会 ●自然

また、希望するメジャー（主専攻）とマイナー（副専攻）をすべてのプログラム（統合領域含む）から選択してください。

メジャーとマイナーは異なる領域から1つずつ選択してください。また、メジャーとマイナーは必ずしも出願時に選択する領域から選ぶ必要はありません。プログラムについては募集要項の“各学群における注意事項”から確認してください（出願後の変更はできません）。

■グローバル・コミュニケーション学群

入学後に学修を希望する“主たる言語※”を必ず1つ選択してください（出願後の変更はできません）。

●英語 ●中国語 ●日本語

※入学後に学修を希望する主たる言語として第一言語は選択できません。第一言語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

■ビジネスマネジメント学群

社会人選抜・編入学者（2年次）選抜

特記事項はありません。

編入学者（3年次）選抜

希望する“学類およびコース”を必ず1つ選択してください。

●ビジネスマネジメント学類 ●アビエーションマネジメント学類エアライン・ビジネスコース

■健康福祉学群

社会人選抜

希望する“専攻”を必ず1つ選択、記入してください（出願後の変更はできません）。

●健康科学 ●スポーツ科学 ●社会福祉学 ●精神保健福祉学 ●実践心理学 ●保育学

編入学者選抜

希望する“専攻”を必ず1つ選択、記入してください（出願後の変更はできません）。

●健康科学 ●スポーツ科学 ●社会福祉学 ●精神保健福祉学 ●実践心理学

■芸術文化学群

希望する“専修”を必ず1つ選択、記入してください（出願後の変更はできません）。

●演劇・ダンス ●音楽 ●ビジュアル・アーツ

■教育探究科学群

特記事項はありません。

紙提出（本人自筆）

[様式1]

(※大学使用欄) 受験番号：

フリガナ	
氏名 (NAME)	

入学志願者調書

志望学群名	領域、学類、専修、専攻、コース	グローバル・コミュニケーション学群の志望者は、入学後に学修を希望するする主たる言語を一つ〇で囲んでください。
学群		英語 中国語 日本語

※卒業見込の場合は出願時の在学期間と在学年数を記入。学校所在地は都道府県名、国外の場合は国、州省名を記入。

高等学校入学以降を記入してください。

外国の高等学校出身者、国際学生選抜志願者は小学校入学以降を記入してください。

学校名	所在地	在学期間(西暦)	在学年数
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月

高等学校卒業後の学歴(大学・予備校・語学学校・各種専門学校等)や職歴・兵役等を記してください。

学校名または勤務先	所在地	期間(西暦)	内容
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

外国の高等学校出身者は日本語の学習歴(高等学校等の課程や独習を含む)を記入してください。

学校名	1週間の修学時間	レベル
	時間／週	初・中・上
	時間／週	初・中・上
	時間／週	初・中・上

科目等履修生(高大連携含む)としての大学の授業参加歴があれば記入してください。

大学名	科目/講座名	期間(西暦)	修得単位数
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

ディスカバ!プログラムの参加歴があれば記入してください。

プログラム名	参加時期(西暦)
	年 月
	年 月

[様式3-2]

(※大学使用欄) 受験番号:

フリガナ	
氏名 (NAME)	

活動報告書(藝術文化学群用)

これまでの芸術分野等における活動実績を具体的に書いてください。活動実績は、出願する専修の分野と異なるものでも構いません。本人が作成したうえで、あなたの活動実績を認めてくださる方（保護者等）に次ページの署名を依頼してください。なお、実績内容の別添資料がある場合は、右端の資料番号欄と該当する資料に同一番号を記入し、提出してください。面接では、記載内容についての質問を行います。

※提出書類・資料は返却しませんので、重要なものはコピーを提出してください。CD、DVD、USB等（返却不可）を添付する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。

1. 芸術分野に関する活動実績（校内外および規模の大小は問いません）

【記載内容】

【記入用】
バレエ、ピアノ、絵画などの習い事（音楽の場合は楽器名）

(活動の概要、制作した作品やパフォーマンスの内容)

各種コンクール、発表会、展示会、県賞論文などの出場や参加歴・応募歴など

2. 課外活動、部活動歴における芸術に関する活動歴（実績内容との重複記載可）

期間(西暦)	時間/週 ^{注1}	週/年 ^{注2}	学校団体等組織の名称	担当の役職	資料番号
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					

注1：週に何時間活動しているかを記入してください。 注2：年に何週間活動しているかを記入してください。

3. 芸術鑑賞歴

印象に残る公演・作品（芝居、ダンス、オペラ等）、コンサート、美術展、映画等を記入してください（5件以内）。

鑑賞歴およびその内容	
1	
2	
3	
4	
5	

4. 好きな芸術家、アーティスト、評論家（3人以内）

芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			

5. 芸術分野以外に関する活動実績

西暦年	月	年齢	実績内容	資料番号

6. 資格・検定・段位等の取得（1.および5.で記入した実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	資格等の名称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

【署名欄】※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください（保護者等）。

以上の記載に誤りはありません。	
住 所	
TEL	
志願者との関係	氏 名

[様式4]

(※大学使用欄) 受験番号 :

志望理由書

学群の志望理由を記入してください。その際、本学での学修を通じてどのように成長し、将来、どのように社会に貢献したいのかについても記入してください。

受験する選抜・使用言語ごとに指定の文字数が異なります。	
総合型選抜：基礎学力方式	(日本語) 300字以上400字以内
国際学生選抜	(日本語) 500字以上600字以内
学校推薦型選抜、編入学者選抜（2年次編入）	(日本語) 600字以上800字以内

*グローバル・コミュニケーション学群の志願者で英語で作成する場合は「英語記入欄」に記入してください。
(日本語記入欄 横書き→)

紙提出（本人自筆）または出願サイト上で入力

[様式4]

(※大学使用欄) 受験番号:

フリガナ	
氏名 (NAME)	

志望理由書 (英語記入欄)

学群の志望理由を記入してください。その際、本学での学修を通じてどのように成長し、将来、どのように社会に貢献したいのかについても記入してください。

受験する選抜・使用言語ごとに指定の文字数が異なります。	
総合型選抜：基礎学力方式	(英語) 150語以上200語以内
国際学生選抜	(英語) 250語以上300語以内
学校推薦型選抜、編入学者選抜（2年次編入）	(英語) 300語以上400語以内

(英語記入欄 横書き→)

(※大学使用欄) 受験番号 :

[様式5]

読書リポート

学群ごとに指定された課題図書の内容を要約したうえで、特に印象に残った点に触れながら、あなた自身の考えを記入してください。
※600字以上800字以内（日本語）で記入してください。 *グローバル・コミュニケーション学群の志願者で英語で作成する場合は「英語記入欄」に記入してください。

フリガナ	
氏名 (NAME)	

課題図書名

(日本語記入欄 横書き→)

[様式5]

(※大学使用欄) 受験番号:

フリガナ	
氏名 (NAME)	

読書リポート(英語記入欄)

学群ごとに指定された課題図書の内容を要約したうえで、特に印象に残った点に触れながら、あなたの自身の考えを記入してください。
*グローバル・コミュニケーション学群の志願者で英語で作成する場合は、300語以上400語以内で記入してください。

課題図書名

(英語記入欄 横書き→)

[様式6]

(※大学使用欄) 受験番号 :

フリガナ	
氏名 (NAME)	

小論文（芸術文化学群用）

以下のテーマについて、あなた自身の考えを800字以内で論じなさい。

小論文テーマ

芸術と社会

(日本語記入欄 横書き→)

紙提出（本人自筆）

[様式15]

(※大学使用欄) 受験番号：

フリガナ	
氏名 (NAME)	

桜美林大学 個別の入学資格審査申請書

桜美林大学長 殿

桜美林大学の入学資格審査を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

(フリガナ)

氏 名 (自署)

国 稷

生年月日 年 月 日 (歳)

性 別 男 · 女

〒 _____

電話 (自宅) _____

住 所 _____

電話 (携帯) _____

出願予定の学群 _____

出願予定の選抜方式 _____

(学習歴)

① 初等教育（小学校相当）

教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 年 月 入学 ~ 年 月 卒業

② 中等教育（中学校相当）

教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 年 月 入学 ~ 年 月 卒業

③ 中等教育（高等学校相当）

教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

在学期間 年 月 入学 ~ 年 月 卒業

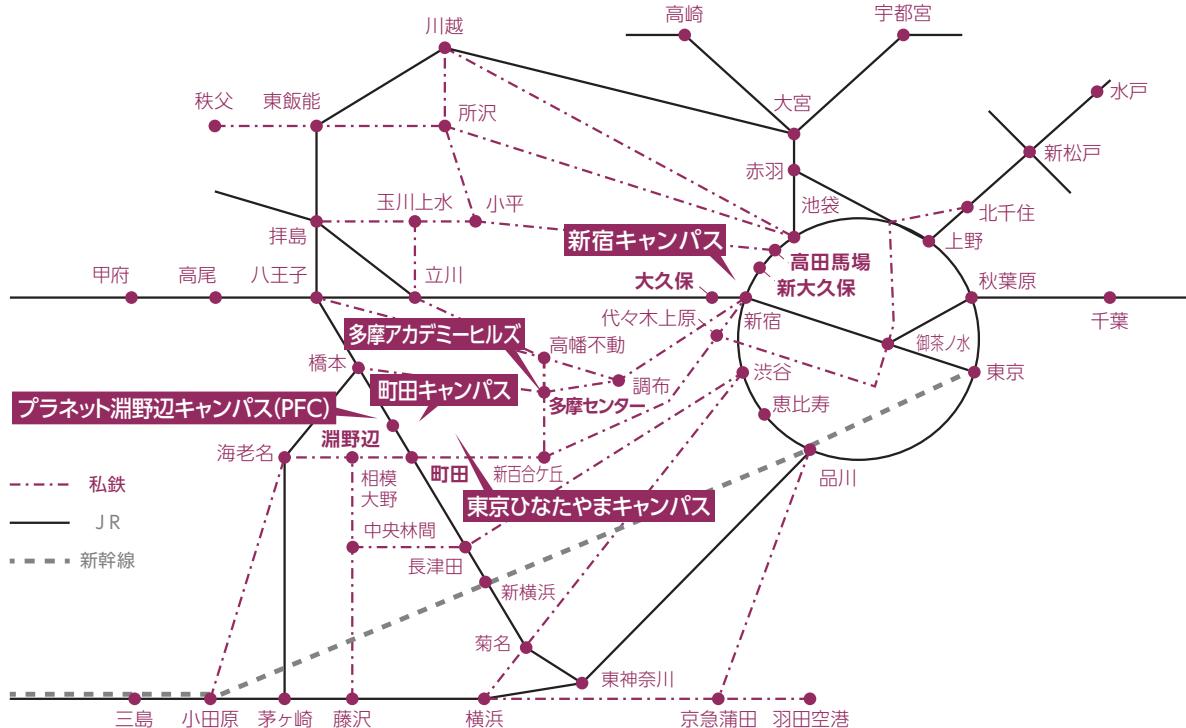
④ 教育施設名 _____

教育施設の住所 _____

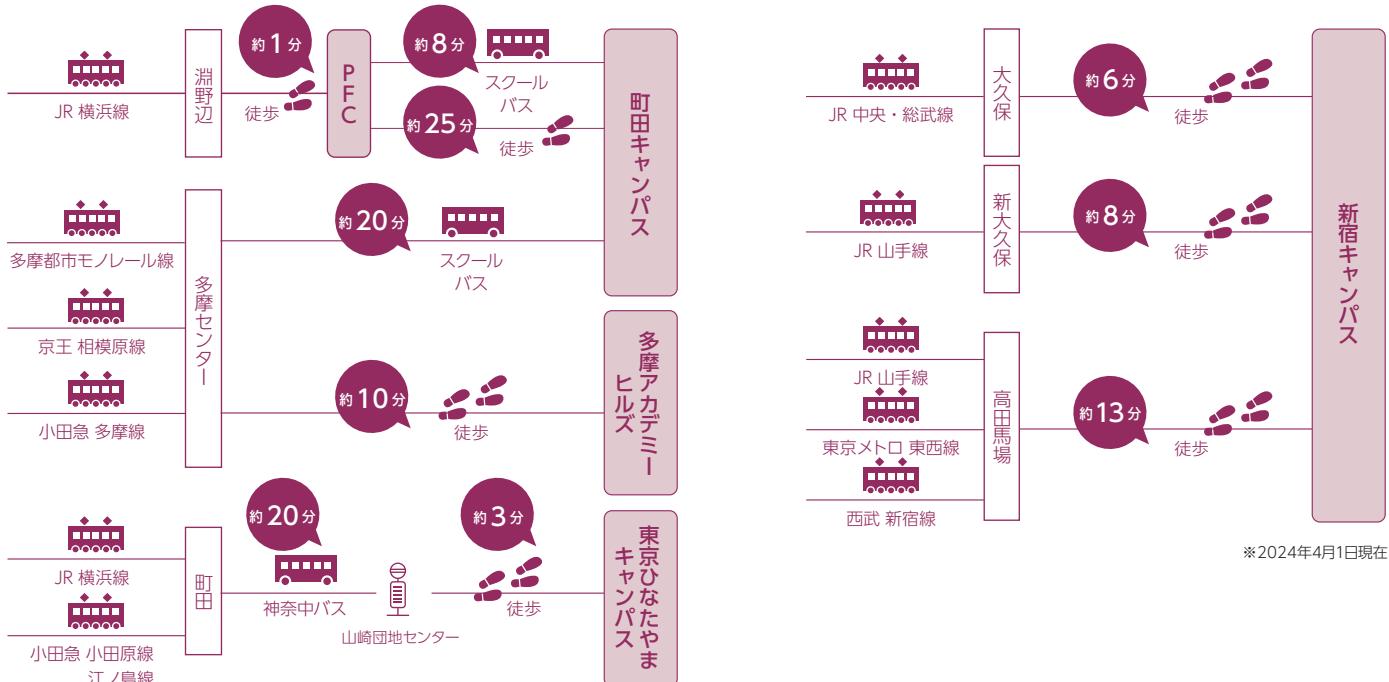
在学期間 年 月 入学 ~ 年 月 卒業

注：学習歴欄で転校等により、2ヶ所以上在籍がある場合は本用紙をコピーし、使用してください。

■鉄道マップ



■最寄駅から各キャンパスまでのアクセス



桜美林大学



桜美林学園は、2021年に創立100周年を迎えました。

■お問い合わせ

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 入学部インフォメーションセンター
TEL:042-797-1583 <http://www.obirin.ac.jp/> メール:info-ctr@obirin.ac.jp



2024.8.8